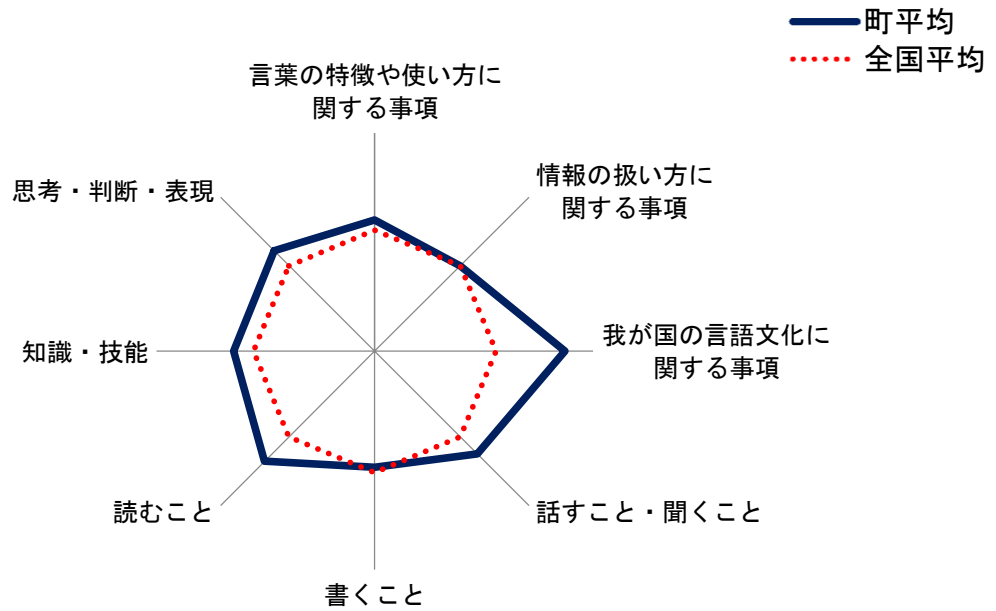
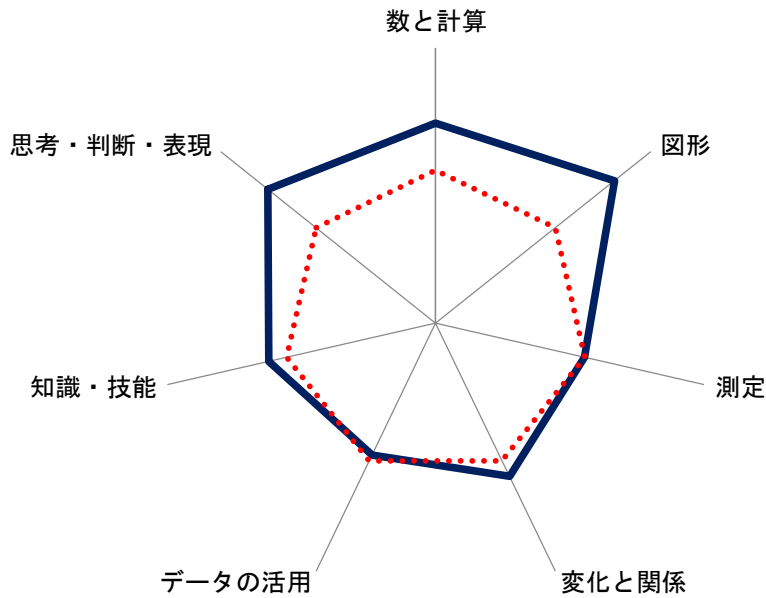


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【国語】

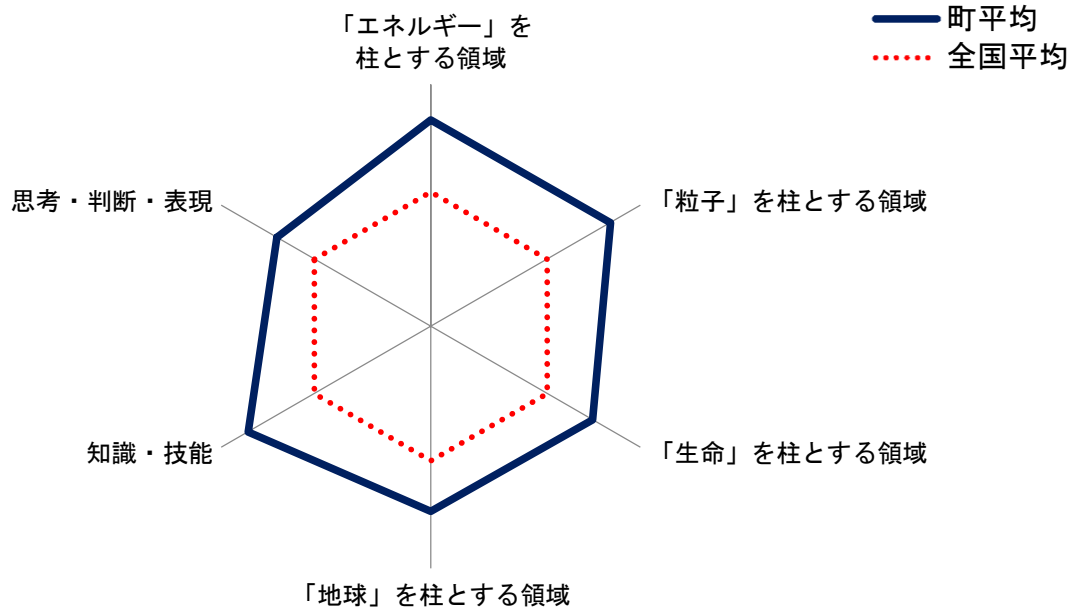


【算数】

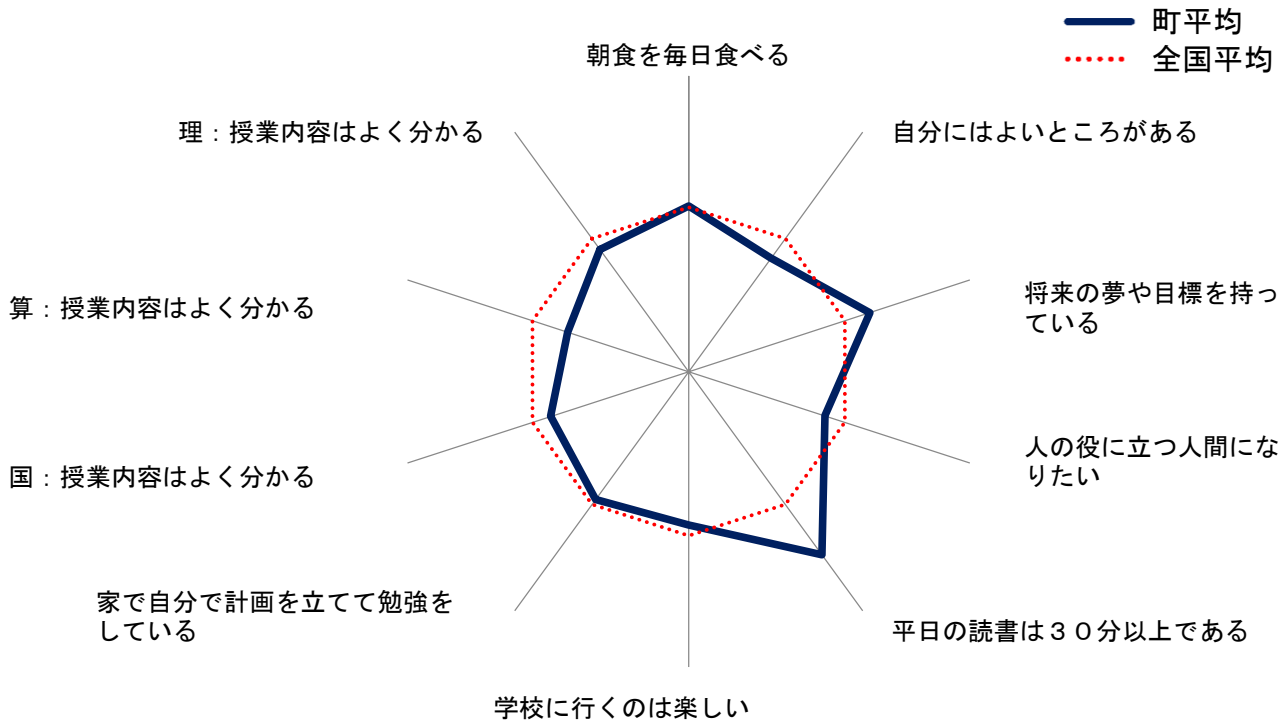


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【理科】



○ 児童質問紙調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、多くの項目が全国平均を大幅に上回っており、極めて良好な結果となっている。今後も、更なる学力の定着と向上に向けて、ICTの効果的な利活用を図り、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実することにより、子供たちの資質・能力を一層育成する取組を推進することが望まれる。

児童質問紙調査では、「平日の読書は30分以上である」の項目は大幅な改善が見られ、全国平均を大きく上回っており、読書活動の充実を図ってきた成果がうかがえる。一方、「自分にはよいところがある」「人の役に立つ人間になりたい」「学校に行くのは楽しい」などの項目が全国平均を下回っており、今後、自己肯定感や自己有用感を高める教育活動に、学校、家庭、地域が連携して取り組むとともに、各学校の実態に即した、魅力ある学校づくりをより一層推進することが望まれる。